



わかば

2019. 12. 7

(令和元年)

第19-31号

文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人が輝く教育 ～期待登校・満足下校～(2年次)**

2020年度 年間行事計画が決まりました。・・・新たな「卒業式、卒園式」と「修了式」

2020年度の年間行事計画を、10月、11月の2回の教育委員会でご審議をいただき、本日配布しているように決まりましたので、保護者の皆様、諸関係の皆様へお知らせいたします。

日本の教育は、日頃の授業の様に「礼に始まり、礼に終わる」を基本としています。日本の教育を受けられた保護者の皆様は、学校の1年間を振り返れば、「始業式に始まり、修了式に終わる」を経験されたかと思えます。

一般的に「〇〇会」などの「会」は、参加する者が「楽しむ」ですが、

「式」は、「考えさせたり、体感させたり、感じ取らせたりする」を、大きなねらいとしています。そのような教育的な目的で、学校は色々な学校行事として、「式」を執り行います。

そこで、ポートランド日本人学校は、2020年度から、これからの1年間を頑張ろうとする意欲を高める「始業式」と、1年間を終え、その間の頑張りを賞賛したり認めたり、また次年度への頑張る意欲を高める「修了式」を、年間行事計画に位置付けました。

特に「修了式」は、「卒業式」が6ヵ年(中高3ヵ年)の頑張りを称賛しお祝いするように、それぞれの児童生徒の1年間を認め賞賛する、また次年度への意欲付けを図る大事な意義ある意図的、計画的な学校行事ととらえています。それに伴い、「卒業式・卒園式」は日本の学校や他の補習授業校と同じく、これまでより1週早くなります。保護者の皆様、諸関係の皆様方のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

2020年度の年間行事のポイントは、下記のとおりです。



6時間授業の継続	2019年度に準じて、分散型の6時間授業を実施します。
2021年 1月2日(土) 休校	2021年1月2日(土)は、休校です。 ※休校の取り扱いにすることから、時数を確保する上で、10月、11月に連続的に6時間授業を実施し補います。
4月11日(土) 「始業式」 3月20日(土) 「修了式」	「始業式」・・・入学式開始前に進級した児童生徒は、ジムで「始業式」を行います。 例〇はじめの言葉、校長の話、担任紹介、(新規職員紹介)、諸注意、おわりの言葉 「修了式」・・・在校生は、ジムで「修了式」を行います。 例〇はじめの言葉、修了証渡し、皆勤賞等渡し、校長の話、代表児童生徒の発表(小・中・高各1名)、校歌斉唱、おわりの言葉
2021年 3月13日(土) 「卒業式」 「卒園式」	2020年度の「卒園式」「卒業式」を3月13日(土)に実施します。 それ以降の年度も概ね、第2週日がめやすになります。 ※但し、3月に土曜日が5回ある場合は、検討し変わることがあります。 ※卒園生(授業日数43日)、卒業生(授業日数45日) ※在校生(小1～小5、中1・2、高1・2 授業日数46日) ・3月20日(土)「修了式」、学級指導後、午後放課、概ね12:30頃

児童生徒の作品紹介26



今回は、小4、小6、中3の詩や作文、感想文をご紹介します。
校長 信國 寿敏



4年生

「プラタナスの木」の感想文

橋本 也生

私は、「プラタナスの木」を読んで心に残ったところは、マーちゃんがプラタナスの切りかぶにのったことと、みんながおじいさんのことを考えたことです。

一つ目の心に残ったところは、マーちゃんたちがプラタナスの切りかぶにのったことです。なぜかと言うと、マーちゃんは、残った根っこをしんぱいして、マーちゃんたちは切りかぶにのっかって、木のみきや枝のかわりになったからです。

二つ目の心に残ったところは、みんながおじいさんのことを考えたことです。プラタナスの木が切られてからは、みんなはおじいさんがどうしたのかと、おじいさんのことを考えていたからです。私は、そういうマーちゃんたちがやさしいと思いました。

これらの理由で、私にとって心に残ったことは、マーちゃんたちがプラタナスの切りかぶにのったこと、みんながおじいさんのことを考えたことです。私は「プラタナスの木」はいいお話だと思います。



4年生

「プラタナスの木」の感想文

スナダ 健之

ぼくがいちばん心に伝わったところは、

「そうすれば、きつとまた、おじいさんにも会える。」です。

なぜかというと、おじいさんはすつごくやさしくて、たぶんプラタナスの木がきられたからいなくなっただと思えます。でもみんながおぼえているから、たぶんみんなはわすれないと思います。

心にのこったわけは、みんなは、プラタナスの木がまた芽をふいたら、おじいさんにも会えるだろうと考えているからです。たぶんみんな、おじいさんに会いたいんだろうと思います。

ぼくは、このように「そうすれば、きつとまた、おじいさんに会える。」のところが、みんなおじいさんに会いたいんだという気持ちが伝わりました。



「プラタナスの木」は「よむ」教材で、場面の移り変わりや出来事を、言葉や表現に気をつけて読み、心に残ったことや感じたことを感想文に書くことが、学習のねらいとなっています。

それから考えると、二人とも場面をよくイメージして、感じたこと、心に残ったことなどを、文中から選び、理由づけをしています。「すつごく」の文字の中に、読み手の読みの深みを感じます。また、「いいお話だと思います」の言葉に、作品を読んで心が豊かになったことが良く伝わりました。

6年生 作文

「未来の環境を守るために」

佐々木 大成

未来の環境を守るために欠かせない事は、環境に良い物や機械を作る事だと思っつ。

夏休みに、地球温暖化のニュースを見たり、母と一緒に買い物した時にふくろをもらうのに、お金がかかったりした。

地球温暖化は、化石燃料の消費で生じる二酸化炭素などの温室効果によって、地球全体の平均気温が上昇する現象だと言う。化石燃料を使う機械の代表は車です。

車を使うガソリンは、沸点範囲がセ氏二十五〜二百度の石油留分および石油製品の事です。車はそれを使い動きます。ガソリンは化石燃料の一部です。化石燃料は地球を温室にする悪性をもっています。なので、ぼくはその燃料を変えられればと思いました。ガソリンから電気やちがう燃料に変えるためには、すつごくお金がかかるはずで。

しかし、これは人間の作った原因であり、人間がかいけつしなればいけないと思っつ。

※次頁に続く

※続き

次は自然についてです。ぼくが思ったのは、スーパードでふくろをもらう時、お金がかかるからです。ぼくはこう思います。自然にやさしい環境を作ろうとするためだと思っています。

今、自然はどんどんとへっつていています。なぜなら、人間が無計画な伐採をくりかえしつづけているからです。あと例えば、カメがビニールぶくろを、クラゲとまちがえて食べてしまつて死んでしまつた例も出ています。

ぼくは、ゴミのポイすてもよくないと思います。ほかに、みんなもつとりサイクルしたり、リユースしたりとくふうをした考え方をしてほしいです。これらはすべて人間から始めたことなので、人間がかいけつしなければと思つた。

今よりもつと良い環境に未来はなつてほしい。そして、今よりもつと生物たちがこの星で仲よくしてほしい。今ぼくにできるのは、自分の周りの事だけであり、それがいつか世界中の人達がうなつていてほしい。



温暖と言われる福岡でも、私の小学校時代の正月は雪がよく降り、こたつで餅を食べたものです。しかし近年は、雪が降ることがとても珍しくなっています。やはり、温暖化による地球規模の気候の変化でしょうか。尋常でない大雨が洪水を招くなど、気候の変化を強く感じます。今こそストップをかける一人一人の行動が求められる時代だと、これまでの6年生の作文を読み強く感じています。

中学部3年 課題感想文

「蜘蛛の糸」を読んで

石井 理奈

「いざという時に自己中心的になる」これが人間の本性だろう。韃陀多(カンダタ)は、地獄の血の池から脱出できるといふ御釈迦様からのラストチャンスで、その本性によって失つた。

そもそも、殺人、放火、盗みという多くの罪を犯した彼が、一匹の蜘蛛を踏みつぶさなかつたというだけで、地獄の底から抜け出せるのはおかしい話だ。他の地獄の人々だつて、それくらい善行はしているはずだ。御釈迦様が彼を選んだのは、ただの気まぐれで、韃陀多は単に運が良かっただけだろう。

しかし彼は、その幸運を生かすことができなかつた。やはり、彼の本性は、自分勝手に自分さえ良ければいいというもので、地獄に閉じ込めておかないと危険な人物だつたのだ。でも、私が韃陀多でも、同じ事をしたかもしれない。災害時に我先にと非常口を目指す人が多いが、私もそうすると思うからだ。

では、彼はどうしたら良かったのだろう。私は、ひたすら上を見て登つていけば良かったと思う。下を見てしまったから、「あいつをけ落としたい」という気持ちになつてしまつたのだ。

私が入っているオーケストラで、同じ楽器を弾いている後輩が、ものすごい勢いで上手になつて来てあせつた。

※下段へ続く

※上段からの続き

でも、一緒にうまくなればいいと思つたら、黒い気持ちは消えて、苦しみから解放された。下を見ても怖くなく、一緒に上を目指せば良いと思えるようになったのだ。

下というより、他人を見ると、自分と比べてしまい、うらやんだり、憎んだりしてしまふ。それは自分をおとしめることになる。御釈迦様は、そう言いたかつたのではないか。

災害時などのいざという時も、自分だけではなく、他の人も一緒に、全員で助かるうという気持ちを持ちたいと思う。



【担任 田中先生のコメントから】

芥川の作品を通して、自分が同じ立場だつたらと、経験を通じた考えを表したよい感想文が書けました。

芥川は、天国と地獄、善行と悪行、御釈迦様と韃陀多という両極端のものと対比させながら、読者に疑問を持たせ深く考えさせています。「人とは、人生とは」と考えさせられます。

4年生 詩

秋の公園

松本 瑞生

落ち葉を見つけた
飛び込んだ落ち葉の中に
吸い込まれる
ふかふか落ち葉のベッド
秋を感じる



さんま

平井 巴留花

ピシヤピシヤ
バシツバシツバシツ
きれいな水の中で泳いでいたい
息ができないのはこれが初めて
おねがいだれか助けて！
食べられるのにはまだ早すぎるのに・・・



わがはいは松たけである

上掛 晴紀

ぼくは松たけ
兄さんみたいになりっぱになりたい
友であり、ライバルであるさんまとの
競争には負けないぞ
だってぼくは高級だから



4年生 詩

落ち葉

竹中 陸人

秋が来た
もみじが取れて
去っていく
秋が来た
いちようが取れて
去っていく



ぼくはもみじ

岩淵 海里

最初は緑で
それから黄色
だんだん赤くなっていく
落ち葉になって
落ちていく
他の落ち葉が人にふまれて
サクサクいい音だ



秋の食べ物

原田 琴美

私はほくほく 焼きいもよ
落ち葉やかれ木が 燃え上がる
私はどんどん おいしくなる
私はジュージュー サンマです
コンロの下の 火の上で
私の皮は パリパリに



4年生 詩

ぼくは魚

徳永 悠人

寒くなると 油を出してうまくなる
人は ぼくを釣ろうとする
だんだんぼくは大きくなり
だんだんぼくは おなががへる
いづれ ルアーに引っかかり
いづれは人に食べられる
ぼくをおいしく食べてください



ハロウィン

ミラー 尊

ハロウィンだ
キャンディー食べたい
ギャー ガイコツだ
あれはゾンビ ドラキュラも
はあ やっと家についたぞ



秋をテーマに味覚の秋、食欲の秋、行楽の秋、行事の秋などを感じさせる詩ばかりです。

読みながら、場面背景、色とりどりの景色なども思い描け、楽しくなります。

また、魚や野菜好きの私にとっては、さんまやサツマイモの焼ける、香ばしいにおいまで感じました。

視覚だけではなく、味覚、嗅覚、聴覚、触覚の五感が生かされた詩となっているところが、実にいいですね。



商工会 教師派遣プログラム…報告会 フレンドシップデー(11月13日)



11月13日(水)、寺岡敬総領事様、関根代伍良商工会長様をはじめ、商工会名誉理事、理事、教育委員、派遣教師、Beaverton School District 関係者、Hazelbrook Middle School の先生方、日本人学校の職員の参加の下、2名の派遣教師の報告会である「フレンドシップデー」が開催されました。

派遣教師の喜々とした報告内容は、明瞭な言葉に豊かな表情や動作も加わり、派遣者の日本での感動や喜び、驚愕などがユーモアを交えながら、よく伝わってきました。

また、参加した本校職員からの借用校であるヘーゼルブルック校の先生方への感謝の意を伝えるスピーチもあり、より一層の親睦も深まり、今後も円滑な関係を継続できると感じました。



商工会会長 関根 代伍良 様
Hazelbrook Middle School
Mr. Dustin lavallee
International School of Beaverton
Ms. Erin Pitney

【参加した職員のコメント①】私は、ほとんど毎年、参加させていただいています。理由は、ヘーゼルブルックの先生方、領事、学校区、商工会、委員会の方々と親睦を深めるためです。

特にヘーゼルブルックの先生の部屋を借りているので、自分の使っている教室の先生に挨拶するため大きな理由です。私は毎年その先生を見つけ挨拶していますが、今年度は、お借りしている教室の先生は欠席で残念でした。日本に行かれたラバリー先生のクラスは2年ほど使わせていただいていますので、今年もお礼を言うことができました。彼は私たちに対し協力的な先生です。

エリン先生もユーモアあふれる素晴らしい方でした。

【参加した職員のコメント②】プレゼンテーションも素晴らしく、とても有意義な会でした。毎年二人の先生が日本に行っていただくこのプログラムの功績は、とても大きいと思います。

私の子供たちの先生だった人も随分前に日本に行かれました。帰ってきてから、「自分は全く日本語が話せなくて戸惑うことが多かった。この経験を通じて自分のクラスに入ってくる外国からの生徒たちの気持ちが初めてわかった」とのことでした。

これからも多くの先生方に日本に行っていただけたらいいなと思います。

【参加した職員のコメント③】フレンドシップデーに参加する事ができ、大変嬉しく思っております。お二人の先生のプレゼンテーションもドウテン先生とマティソフ先生のお話も心を打たれました。

日本に興味を持ってくれる人が増えることは、私の心の糧となり、自分ができることは何かと身の引き締まる思いがしました。交流は、大切に素晴らしいです。こうした場を設けて頂いた事に、大変感謝しております。

【商工会 教師派遣プログラムとは】

本事業は、商工会の地域支援プログラムの一環として、1988年に開始され、毎年現地校の先生を日本に派遣し、日本への理解を深めていただくことで今後の指導に役立ていただくとともに、地域貢献と借用校との関係維持を目的としています。

近年は、借用校のHazelbrook Middle School から1名、Beaverton School District 内で日本語クラスを持つ学校から1名の計2名を派遣しています。

【フレンドシップデーとは】

派遣教師の報告会を兼ねて例年秋口に実施しています。学校関係者と商工会の親睦を図ると同時に、借用校教師と日本人学校教師の相互理解を深めることで、スムーズに借用を継続できる関係を築く目的もあります。

2020年度(令和2年度) 年間行事計画(予定案) ポートランド日本人学校

回	月	日	曜	行 事
1	4	4	土	休校(春休み)
		11	土	始業式、入学式・入園式(小学部以上=午後授業)
		18	土	
		25	土	
4	5	2	土	⑥
		9	土	参観懇談会
		16	土	参観懇談会
		23	土	
		30	土	
9	6	6	土	⑥
		13	土	
		20	土	⑥
		26	金	授業日(運動会準備・幼稚部はお休み) ⑥
		27	土	運動会
14	7	4	土	休校(独立記念日)
		11	土	運動会予備日 ⑥
		18	土	
		25	土	休校(夏休み)
16	8	1	土	休校(夏休み)
		7	金	授業日(幼稚部はお休み) ⑥
		8	土	
		15	土	
		22	土	
		29	土	
21	9	5	土	小学部前期テスト、中・高等部学力テスト
		12	土	個人面談 ⑥
		19	土	個人面談
		26	土	個人面談

回	月	日	曜	行 事
25		3	土	
26		10	土	授業参観日 ⑥
27	10	17	土	授業参観日 ⑥
28		24	土	授業参観日 ⑥
29		31	土	⑥
30		7	土	⑥
31	11	14	土	⑥
32		21	土	⑥
		28	土	休校(サンクスギビング)
33	12	5	土	⑥
34		12	土	⑥
35		19	土	学芸会
		26	土	休校(冬休み)
36	1	2	土	休校(冬休み)
		9	土	学芸会予備日 ⑥
		16	土	入学・入園希望者説明会
		23	土	
38		30	土	
40	2	3	水	※新一年生入学テスト
		6	土	⑥
		12	金	※幼稚部面接
		13	土	
		20	土	小学部学力テスト
42		27	土	小学部後期テスト、中・高等部学力テスト
44	3	6	土	幼稚部・新一年生入学説明会 ⑥
45		13	土	卒園式・卒業式(卒業生のみ下校)
46		20	土	2020年度 修了式(下校12:30)
		27	土	休校(春休み)

⑥は6時間授業日です。
「※」の印の日(2月3日、12日)は、授業日ではありません。

9月に、商工会バザーが実施される予定です。

年間授業日数 小・中・高等部46日、幼稚部43日

年間土曜日総数 52日
 授業ができない土曜日 8日(休校)
 授業可能土曜日 44日
 授業実施日数 46日(金2 土44)
 ※在校生46日、卒業生45日